

財団法人 明治村
設立趣意書

明治時代は、日本が長い鎖国の夢から解放され、欧米文化を吸収して、一躍世界の先進国と比肩するにいたった時代であるとともに、数々の矛盾や二重構造を内蔵しつつも、急速に近代国家へと脱皮した、わが国の輝かしい隆盛期として、国民のひとしく忘れることのできない時代である。しかるにこれら貴重な資料の保存活用については、案外等閑に附されがちなことは極めていかなることである。この法人は、こうした明治時代の各種の歴史資料を収集管理して博物館を設置し、広く一般に公開するとともに、明治の新しい精神に立脚した社会教育の振興により、現代及び将来の国民大衆に歴史の指針を与え、その一般教養の充実を図ることによって、文化の向上に寄与することを目的とする。

昭和 37 年 7 月 16 日設立